

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて
いる事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed
with this Office

出 願 年 月 日

Date of Application:

2001年 6月 7日

出 願 番 号

Application Number:

特願2001-171973

出 願 人

Applicant(s):

株式会社日立製作所



NIT-300

T. Hasegawa

Mattingly Stanger Makur

703 684-1120

2001年 8月10日

特 許 庁 長 官
Commissioner,
Japan Patent Office

及 川 耕 造

CERTIFIED COPY OF
PRIORITY DOCUMENT

出証番号 出証特2001-3072219

【書類名】 特許願

【整理番号】 NT01P0552

【提出日】 平成13年 6月 7日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 G06F 1/00

【発明者】

【住所又は居所】 東京都国分寺市東恋ヶ窪一丁目 2 8 0 番地 株式会社日立製作所 中央研究所内

【氏名】 長谷川 隆

【特許出願人】

【識別番号】 000005108

【氏名又は名称】 株式会社日立製作所

【代理人】

【識別番号】 100068504

【弁理士】

【氏名又は名称】 小川 勝男

【電話番号】 03-3661-0071

【選任した代理人】

【識別番号】 100086656

【弁理士】

【氏名又は名称】 田中 恭助

【電話番号】 03-3661-0071

【選任した代理人】

【識別番号】 100094352

【弁理士】

【氏名又は名称】 佐々木 孝

【電話番号】 03-3661-0071

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 081423

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 コンテンツ視聴とアトラクションの連携サービス方法並びに同方法の実行に用いるコンテンツ受信機及びアトラクションシステム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

アトラクションに関係するコンテンツを視聴したことに関わる視聴情報を携帯可能な記録媒体に記録し、該記録媒体に記録された該視聴情報を該アトラクションを実行するアトラクションシステムにおいて読み込み、読み込んだ該視聴情報に基づいて該アトラクションの特典サービスを実施することを特徴とするコンテンツ視聴とアトラクションの連携サービス方法。

【請求項 2】

前記コンテンツは、伝送路を通して配信されてからコンテンツ受信機によって受信されることにより、視聴に供せられることを特徴とする請求項 1 に記載のコンテンツ視聴とアトラクションの連携サービス方法。

【請求項 3】

前記視聴情報は、前記コンテンツを視聴したことを記録した視聴履歴及び該コンテンツに関わる前記特典サービスに関する特典情報の内の少なくとも一つを含んでいることを特徴とする請求項 1 に記載のコンテンツ視聴とアトラクションの連携サービス方法。

【請求項 4】

前記視聴情報は、前記コンテンツの視聴者に関する個人情報を含んでいることを特徴とする請求項 3 に記載のコンテンツ視聴とアトラクションの連携サービス方法。

【請求項 5】

前記特典サービスは、前記コンテンツの視聴者に対して前記アトラクション装置が通常と異なった動作をするサービスであることを特徴とする請求項 1 に記載のコンテンツ視聴とアトラクションの連携サービス方法。

【請求項 6】

前記特典サービスは、前記コンテンツの視聴者に対して前記アトラクション装

置の有するキャラクタが話し掛けるサービスであることを特徴とする請求項1に記載のコンテンツ視聴とアトラクションの連携サービス方法。

【請求項7】

前記視聴履歴は、視聴したコンテンツを特定する情報及び視聴回数の内の少なくとも1つを含むことを特徴とする請求項3に記載のコンテンツ視聴とアトラクションの連携サービス。

【請求項8】

前記特典情報は、特典サービスを特定する情報、特典サービスの期限、特典が関わるコンテンツを特定する情報及び特典に関するメッセージの内の少なくとも1つを含むことを特徴とする請求項3に記載のコンテンツ視聴とアトラクションの連携サービス方法。

【請求項9】

前記個人情報、視聴者の氏名、性別、年齢及び好きなキャラクタの内の少なくとも1つを含むことを特徴とする請求項4に記載のコンテンツ視聴とアトラクションの連携サービス方法。

【請求項10】

請求項1に記載のコンテンツ視聴とアトラクションの連携サービス方法において用いる記録媒体であって、アトラクションに関係するコンテンツを視聴したことに関わる視聴情報が記録されていることを特徴とする携帯可能な記録媒体。

【請求項11】

伝送路を通して配信された、アトラクションに関係するコンテンツを受信する受信回路と、受信した該コンテンツを視聴に供せられるように出力する出力装置と、該コンテンツを視聴したことに関わる視聴情報を携帯可能な記録媒体に記録するための記録装置とを有することを特徴とするコンテンツ受信機。

【請求項12】

アトラクションを実行するためのアトラクション装置と、アトラクションに係るコンテンツを視聴したことに関わる視聴情報を記録した記録媒体から該視聴情報を読み込むための情報読込装置とを有し、該情報読込装置によって読み込んだ該視聴情報に基づいて特典サービスを実施することを特徴とするアトラクシ

ョンシステム。

【請求項 1 3】

前記視聴情報は、前記コンテンツを視聴したことを記録した視聴履歴及び該コンテンツに関わる前記特典サービスに関する特典情報の内の少なくとも一つを含んでいることを特徴とする請求項 1 2 に記載のアトラクションシステム。

【発明の詳細な説明】

【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】

本発明は、コンテンツ（映像又は音響）の視聴をテーマパーク等のアトラクションにおけるサービスに関連付けるコンテンツ視聴とアトラクションとの連携サービスの方法に関する。

【0 0 0 2】

【従来の技術】

最近、わが国においても、各種のテーマパークが出現し、行列を作って待つほどの人気のあるアトラクション（例えば、宇宙冒険体験や大規模のジェットコースターなど）が幾つか用意されている。そのようなアトラクションでは、乗り物（以下では「ライド」という）に乗って楽しむものが多い。その際の特典サービスとして、例えば、アトラクションの最後にキャラクタ（例えば、アトラクションの主人公）が観客の名前を呼ぶサービスがあった。そのようなサービスを受けたい観客は、ライドに乗る前に自分の名前を登録しておく。

【0 0 0 3】

一方、テレビ放送やインターネット等の伝送路を通して配信されるコンテンツ（映像又は音響）、或いはDVDディスク（Digital Versatile Disc）等の媒体によって供給されるコンテンツには、上記のアトラクションに関連したコンテンツが人気番組となる例が見られ、逆に配信或いは供給されたコンテンツ（例えば、恐竜を材料にしたアニメーション映画）が人気を得てアトラクションの材料になる例があった。

【0 0 0 4】

【発明が解決しようとする課題】

アトラクションにおける名前の呼び上げは、既にテーマパーク等に来場している顧客に対するサービスであり、テーマパーク外に居る顧客をテーマパークへ誘引する効果は無かった。また、アトラクションに関連したコンテンツを視聴しても、そのことをテーマパーク等への来場に結びつけるサービスは無かった。

【0005】

本発明の目的は、コンテンツの視聴者をテーマパークへ誘引する効果を持つ、コンテンツ視聴とアトラクションの連携サービスの方法並びにそのサービスに用いるコンテンツ受信機及びアトラクションシステムを提供することにある。

【0006】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するために、本発明のコンテンツ視聴とアトラクションの連携サービス方法は、アトラクションに関係するコンテンツを視聴したことに関わる視聴情報を携帯可能な記録媒体（以下「リムーバブルメディア」という）に記録し、該リムーバブルメディアに記録された視聴情報をアトラクションを実行するアトラクションシステムにおいて読み込み、読み込んだ視聴情報に基づいてアトラクションの特典サービスを実施することを特徴とする。

【0007】

上記視聴情報として、コンテンツを視聴したことを記録した視聴履歴及びコンテンツに関わる特典サービスに関する特典情報の少なくともいずれかがあり、これにコンテンツ視聴者の個人情報が多くの場合含まれる。

【0008】

コンテンツの視聴者にアトラクションにおいて特典サービスを提供することにより、上記リムーバブルメディアを介してコンテンツ視聴とアトラクションとの連携がなされ、コンテンツの視聴者をテーマパークへ誘引する効果を得ることができる。

【0009】

【発明の実施の形態】

以下、本発明に係るコンテンツ視聴とアトラクションの連携サービスの方法並びにそのサービスに用いる受信機及びアトラクションシステムを幾つかの図面に

示した発明の実施の形態を参照して更に詳細に説明する。

【0010】

まず、本実施形態を実施するための全体構成の例を図1を用いて説明する。全体構成は、映像若しくは音響等のコンテンツを配信する配信局104と、該コンテンツを受信してユーザに視聴させ、かつアトラクションにおける特典サービスを受けるのに必要な視聴情報をICカード又はメモリカード等の携帯可能なリムーバブルメディア102へ記録するコンテンツ受信機103と、該視聴情報を格納したリムーバブルメディア102と、通常サービスに加えて、該リムーバブルメディアに記録されている視聴情報に基づき特典サービスを実施するアトラクションシステム101から構成される。

【0011】

なお、図1では、コンテンツは、配信局104から電波による伝送路を通して放送されるが、コンテンツは、インターネット等のブロードバンドネットワークによる伝送路を介して配信されてもよく、更には、DVDディスク等の媒体により供給されてもよい。また、視聴者の顧客管理やコンテンツ視聴に関する課金処理を行なう課金主体は、配信局104にあるようにしたが、配信局104とは別の部署でこれらを行なうことも可能である。

【0012】

次に、本実施形態におけるサービスの概要を、図1及び図2を用いて説明する。

まず、コンテンツ視聴契約時、若しくは視聴開始時等に、視聴者の個人情報がリムーバブルメディア102に記録される（ステップ201）。該情報の記録方法の例を以下に列挙する。

a. 視聴者が、受信機103を用いて個人情報を入力する。受信機103は入力された個人情報をリムーバブルメディア102に記録する。

b. リムーバブルメディア102は予め受信機103に付属している。視聴者は、初期契約時に、個人情報並びに受信機を特定するID（Identifier）等の情報を記入した葉書を配信局へ投函する。すると配信局104は、受信機IDと共に個人情報を配信する。受信機103は、該情報を受け取ると受信機IDを照

合し、合致した場合には、リムーバブルメディア102に個人情報を記録する。

c. 視聴者は、初期契約時に、個人情報を記入した葉書を配信局へ投函する。すると配信局は個人情報を記録したリムーバブルメディア102を視聴者に送付する。

【0013】

次に、視聴者が特定のコンテンツを受信機103を用いて視聴すると（ステップ202）、受信機103はその視聴履歴及び特典情報をリムーバブルメディア102へ記録する（ステップ203）。次に、視聴者がアトラクションシステム101のある会場へリムーバブルメディア102を持っていくと、アトラクションシステム101は該メディアより個人情報、視聴履歴及び特典情報からなる視聴情報を読み込み（ステップ204）、読み込んだ視聴情報に基づきアトラクションの特典サービスを実施する（ステップ205）。

【0014】

以上により、視聴者は、コンテンツを視聴した結果、アトラクションにおいて他の顧客にはない、その視聴者に特化した特典サービスを受けることができる。そのような特典サービスとして、例えばアトラクションシステム101が通常と異なった動作をするサービスがある。なお、アトラクションにおける特典によっては、個人情報を必要とせず、視聴履歴と特典情報の少なくともいずれか一方のみを用いる場合もある。

【0015】

ここで、本実施形態で用いるコンテンツ受信機103の構成の例を図3に示す。受信機103は、配信局104から電波によって配信されたコンテンツを受信するための受信回路（チューナ）301、リムーバブルメディア102への視聴情報の記録の処理制御を行なうプロセッサ302、リムーバブルメディア102への視聴情報の記録を行なうカードライター（記録装置）303、受信したコンテンツ、該プロセッサが行なう処理のプログラム等が蓄積された蓄積装置304、視聴するコンテンツの選択や、個人情報をユーザが入力するためのリモコン、又はキーボードとマウス等からなるユーザ入力装置305、及び視聴するコンテンツや各種の情報を表示するためのテレビ等の映像出力装置306から構成される

。なお、配信局104からのデータ配信がブロードバンド回線を通して行なわれる場合、チューナ301は該ブロードバンド回線のネットワーク・インタフェースである。更に、コンテンツがDVDディスクから供給される場合は、チューナ301はDVDプレーヤになる。

【0016】

次に、コンテンツ受信機103のカードライタ303によってリムーバブルメディア102に記録される個人情報の例を、図4を用いて説明する。個人情報は、視聴者の氏名401、性別402、年齢403、好きなキャラクタ404から構成される。なお、図4は、本実施形態におけるサービスのステップ204でアトラクションシステム101により読み込まれる個人情報のみを示している。実際のリムーバブルメディア102には、その他の視聴契約情報等が記録されている場合もある。また、1枚のリムーバブルメディア102に家族全員等、複数の個人情報が記録されている場合もある。

【0017】

続いて、配信局104から配信される情報の例を、図5を用いて説明する。配信される情報には、コンテンツ505と、該コンテンツが備える情報として、コンテンツを特定するコンテンツID501、アトラクションの特典の種類を表すサービスID502（0の場合は特典無し）、特典の期限503、特典メッセージ504、及びコンテンツ505が含まれる。なお、図5には本実施形態におけるサービスに関連する情報のみを示している。実際にはその他の視聴契約情報等も配信されている場合もある。また、1つのコンテンツ505に対して複数の特典情報の組502～504が配信される場合もある。また、コンテンツ505とサービスに関連する情報502～504とが別個（データ放送等）に配信される場合もある。この場合には、コンテンツID501とサービス関連情報502～504が配信され、別途コンテンツ505と共にコンテンツID501が配信され、視聴時にコンテンツID501を照合することにより図5のように情報が配信された場合と同等の処理を行なう。

【0018】

次に、コンテンツ受信機103のカードライタ303によってリムーバブルメ

メディア102に記録される特典情報及び視聴履歴の例を、図6を用いて説明する。特典情報として、特典のサービスID601、サービスの期限602があり、視聴履歴として、視聴したコンテンツID603、視聴回数604がある。なお、図6には本実施形態におけるサービスに関連する情報のみを示している。実際には、その他の視聴契約情報等も記録されている場合もある。また、1つのサービスIDに対して複数のコンテンツ関連情報603、604が記録される場合もある。

【0019】

次に、ステップ203の視聴情報記録処理の詳細を、図7及び図1、3～6を用いて説明する。まず、視聴者が受信機103を用いてコンテンツ505の視聴を選択する（ステップ701）と、該コンテンツに特典がある場合、該コンテンツと共に配信されてきた特典内容を表すメッセージ504を受信機上に表示する（ステップ702）。

【0020】

続いて、該メッセージを読んだ視聴者が特典を得ることを選択する（ステップ703）と、該特典のID502をリムーバブルメディア102上で検索する（ステップ704）。もし、視聴者が特典を得ない場合には、コンテンツ視聴を開始する（ステップ711）。

【0021】

サービスID検索の結果、リムーバブルメディア102上にID502と同じ内容のID601が見つかった場合（ステップ705）、対応する期限情報503、602の遅い方をリムーバブルメディア102に記録する（ステップ706）。図5、図6の場合、配信された期限（'01/6/24）の方が遅いので記録される期限情報602は（'01/5/6）から（'01/6/24）に変更される。

【0022】

もしサービスID502が見つからなかった場合（ステップ705）、新たにサービスID502と期限503を記録する（ステップ707）。サービスIDが見つからなかった場合（ステップ705、707）、又は配信されたサービスID502がリムーバブルメディア102上に見つかったが（ステップ705、

706)、関連するコンテンツID603が見つからなかった場合(ステップ708)には、続いてコンテンツID501と視聴回数「1」をリムーバブルメディア102に記録する(ステップ709)。

【0023】

該コンテンツIDが既に存在する場合には(ステップ708)、見つかったID603に対応する視聴回数604を1増加させる(ステップ710)。例えば図6に示す情報が既に記録されていて、コンテンツ505を視聴し、かつ特典を受けることを視聴者が選んだ場合、視聴回数604は2になる。以上の処理が終了するとコンテンツの視聴を開始する(ステップ711)。なお、視聴回数の記録は、コンテンツ視聴終了時に行なう場合もある。

【0024】

次に、アトラクションシステム101の構成例の概要を図8を用いて説明する。アトラクションシステム101は、その入り口に設置した、リムーバブルメディア102に記録されている視聴情報を読み込むための情報読込端末(情報読込装置)803と、視聴者が乗るライド802と、アトラクションを実施するアトラクション装置801とからなる。アトラクション装置801は、情報読込端末803が読み込んだ視聴情報を基に特典サービスを実施する。

【0025】

視聴者は、まず、リムーバブルメディア102を、情報読込端末803に挿入する。次にライド802に乗ってアトラクション会場に入ると、アトラクション装置801のキャラクターが視聴者に向けて話し掛ける。なお、リムーバブルメディア102を挿入する情報読込端末803は、ライド802に装備されていてもよい。情報読込端末803として、リムーバブルメディア102がICカードの場合にはICカードリーダー、メモリカードの場合にはメモリカードリーダーとなる。

【0026】

次に、アトラクション特典サービス処理(ステップ205)の詳細を、図8、9、及び図1、4、6を用いて説明する。まず、視聴者がテーマパークに行くときにリムーバブルメディア102を持っていき、アトラクションシステム101

の入口に装備されている情報読込端末803又はライド802に装備されている情報読込端末803に挿入する(ステップ901)と、個人情報401~404と特典情報及び視聴履歴601~604が視聴情報として読み込まれる(ステップ204)。

【0027】

続いて、アトラクション装置801は、情報読込端末803が読み込んだ視聴情報中のサービスID601から、アトラクションシステム101で実施可能な特典サービスに対応するサービスIDを検索し(ステップ902)、もしサービスIDが無ければ通常のアトラクション動作をそのまま継続する(ステップ910)。

【0028】

もしサービスIDがあれば、アトラクション装置901は、該当サービスID601に対応する期限603が切れていないか現在の年月日と期限を比較する(ステップ903)。もし期限が切れていれば、その旨を会場入り口の端末803上又はライド802の端末803上に表示し(ステップ911)、通常動作を継続する(ステップ910)。

【0029】

もし期限内であった場合、該サービスIDに対応する特典情報及び視聴履歴601~604を削除する(ステップ904)。次に、アトラクション装置801の発声するキャラクタを、以下の手順で選択する(ステップ905)。①まず、好きなキャラクタ404が該アトラクションシステムに存在する場合、そのキャラクタを選択する。②好きなキャラクタが存在しない場合、コンテンツID603に基づいてキャラクタを選択する。通常は、対応するコンテンツに登場するキャラクタが選択される。

【0030】

ここで、アトラクションシステム101に該サービスID601に対応するサービスが存在する場合、サービスID502が付与されたコンテンツ505に登場するキャラクタが該アトラクションシステム内に存在するものとする。

【0031】

次に、アトラクション装置801は、キャラクタの発生する文章を合成し（ステップ906）、ステップ905で選択したキャラクタがステップ906で合成された文章を発声する（ステップ907）ことにより、特典サービスを実施する。なお、キャラクタの発声と共に手を振る等の動作をさせることがあってもよい。また、該動作を視聴情報に応じて変更することも可能である。

【0032】

次に、アトラクション装置801が行なう文章合成処理（ステップ906）の詳細例を、図10及び図4, 6を用いて説明する。全体としては、図10aに示す文章のテンプレート1000の各位置（A）, （B）, （C）, （D）に文字列を挿入することにより文章合成が行なわれる。

【0033】

図10bに示す処理手順において、アトラクション装置901は、まず、視聴者の氏名401を（A）に挿入する（ステップ1001）。次に、年齢403が6歳未満ならば（ステップ1002）、「ちゃん」を（B）に挿入する（ステップ1003）。年齢403が15歳より大きいならば（ステップ1006）、「さん」を（B）に挿入する（ステップ1008）。年齢403が6歳以上15歳以下で、性別402が男性ならば（ステップ1007）、「くん」を（B）に挿入する（ステップ1009）。もし女性ならば（ステップ1007）、「さん」を（B）に挿入する（ステップ1008）。

【0034】

次に、コンテンツID603に対応するコンテンツの名前を（C）に挿入する（ステップ1004）。次に、視聴回数604が複数ならば（ステップ1005）、「いっぱい」を（D）に挿入する（ステップ1010）。

【0035】

例えば、図5及び図6のデータの場合で、コンテンツIDが「1234」であるコンテンツ505の題名が「ミータンと仲間たち」である場合、合成される文章は「スズキミカさん、ミータンと仲間たちを観てくれてどうも有り難う！」になる。一方、年齢403が3歳であり、視聴回数604が「2」ならば、「スズキミカちゃん、ミータンと仲間たちをいっぱい観てくれてどうも有り難う！」と

なる。

【0036】

また、読み込まれた個人情報（図4）と特典情報及び視聴履歴（図6）を用いて、他にも様々な特典があってもよく、以下にそのような特典例を図1，4～6，8を用いて列挙する。なお、以下に示す手順は、基本的に図9に示した処理の中でステップ905～907の処理を置き換えることにより実現される。

【0037】

（1）視聴者は、アトラクションシステム101を利用する際又はテーマパークに入場する際、リムーバブルメディア102を、入場券販売機の機能を兼ね備えた情報読取端末803に挿入する。該当アトラクション又はテーマパークは、視聴情報を読み込み、対応するサービスID601が存在する場合、視聴回数604に応じて入場料を割引する。

【0038】

（2）アトラクションシステム101の入口を2つ設け、一方を通常の入口とし、他方に情報読込端末803を設ける。他方の入口は、視聴者がリムーバブルメディア102を該端末に挿入し、該メディアに該アトラクションに対応するサービスID601が存在する場合のみ、該アトラクションシステムに入れるものとする。これにより、コンテンツ505を視聴した人のみ優先的に該アトラクションを楽しめる。本サービスは、ファストパスサービス（予め時間指定がある整理券を発行し、該時間には別の入口から優先的に入れるサービス）と組み合わせることもできる。

【0039】

（3）アトラクションシステム101のライド802に複数の道筋を設けておく。まず、視聴者がリムーバブルメディア102を情報読取端末803に挿入する。該アトラクションシステムは視聴情報を読み込み、該アトラクションに対応するサービスID601が存在する場合、対応するコンテンツID603又は個人情報中の好きなキャラクタ404に応じて道筋を変更する。一般には、視聴したコンテンツに含まれるストーリーがある道筋、または好きなキャラクタが登場する道筋が選択される。なお、リムーバブルメディア102を持たない、または

該当サービス I D 6 0 1 が記録されていないメディアを持つ観客には、追加料金を課することにより同様のサービスが受けられるようにすることも可能である。その場合、複数の道筋がランダムに選択されてもよい。

【 0 0 4 0 】

(4) 視聴者が、ライド 8 0 2 利用後に情報読込端末 8 0 3 にリムーバブルメディア 1 0 2 を挿入する。すると、アトラクションは視聴情報を読み込み、対応するサービス I D 6 0 1 が存在する場合、キャラクターのぬいぐるみ等のプレゼントを視聴者に提供する。

【 0 0 4 1 】

以上のサービスは、最初に述べたキャラクターが観客の名前を呼ぶサービスと共に、複数を組み合わせて特典とすることが可能である。

【 0 0 4 2 】

【発明の効果】

本発明によれば、コンテンツを視聴すると、アトラクションにおいて特典が得られるサービスが提供されるので、コンテンツの視聴者をテーマパークへ誘引することができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明に係るコンテンツ視聴とアトラクションの連携サービス方法の発明の実施の形態を説明するための基本的構成図。

【図 2】

本発明に係るコンテンツ視聴とアトラクションの連携サービス方法の発明の実施の形態を説明するためのフローチャート。

【図 3】

本発明のコンテンツ受信機の発明の実施の形態を説明するための構成図。

【図 4】

個人情報の例を説明するための図。

【図 5】

配信されるコンテンツに関する情報を説明するための図。

【図 6】

特典情報及び視聴履歴の例を説明するための図。

【図 7】

視聴情報記録処理の例を説明するためのフローチャート。

【図 8】

本発明のアトラクションシステムの発明の実施の形態を説明するための構成図

【図 9】

アトラクションにおける特典サービスの例を説明するためのフローチャート。

【図 10】

特典サービスにおける文章合成処理の例を説明するためのフローチャート。

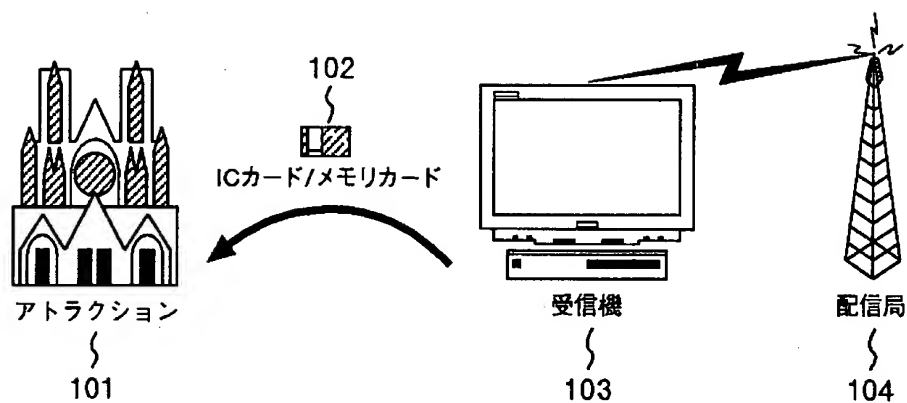
【符号の説明】

101…アトラクションシステム、102…リムーバブルメディア、103…受信機、104…配信局、301…チューナ、302…プロセッサ、303…カードライタ、304…蓄積装置、305…ユーザ入力装置、306…映像出力装置、401…氏名、402…性別、403…年齢、404…好きなキャラクタ、501、603…コンテンツID、502、601…サービスID、503、602…特典期限、504…特典メッセージ、505…コンテンツ、604…視聴回数、801…アトラクション装置、802…ライド、803…情報読込端末。

【書類名】 図面

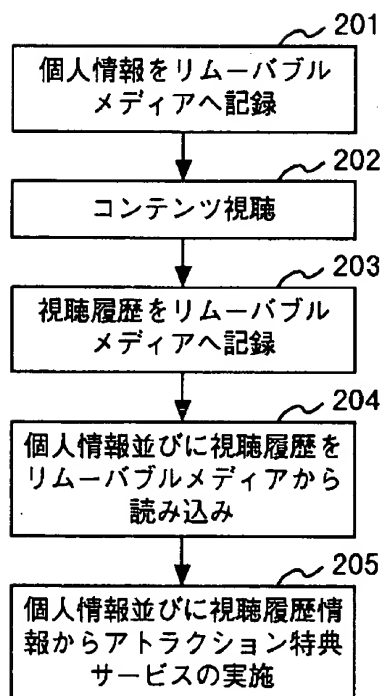
【図 1】

図 1



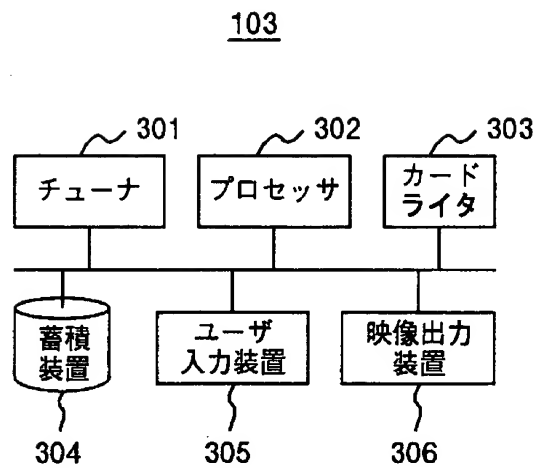
【図 2】

図 2



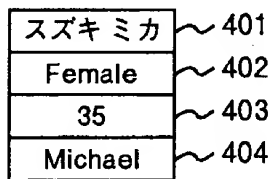
【図 3】

図 3



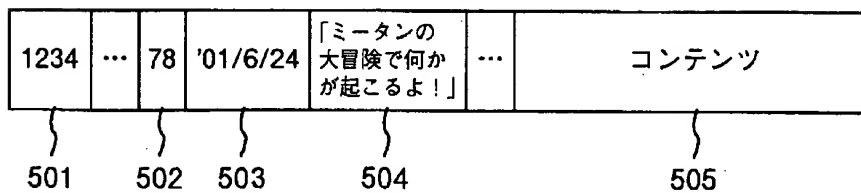
【図 4】

図 4



【図 5】

図 5



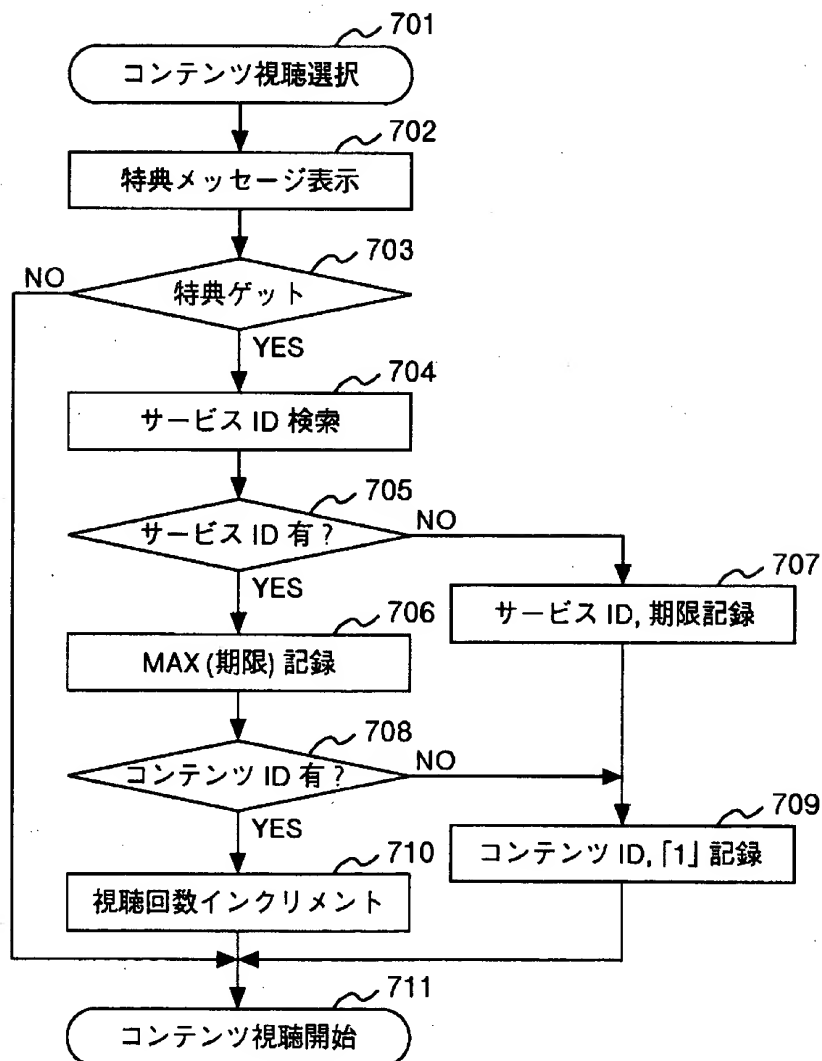
【図 6】

図 6

78	601
'01/5/6	602
1234	603
1	604

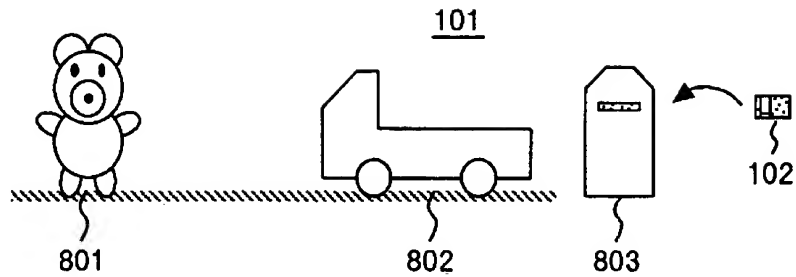
【図 7】

図 7



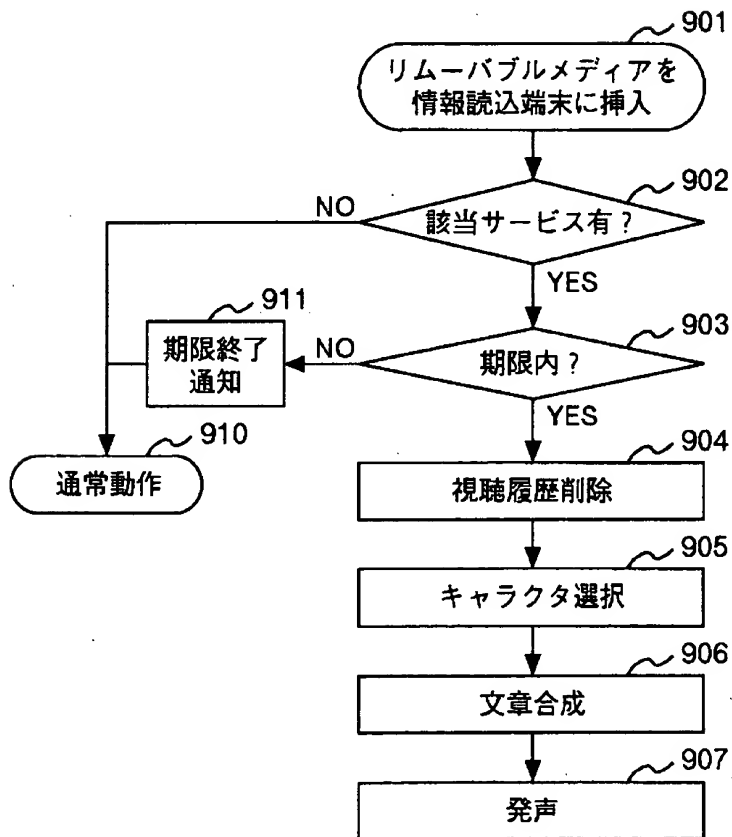
【図 8】

図 8



【図 9】

図 9

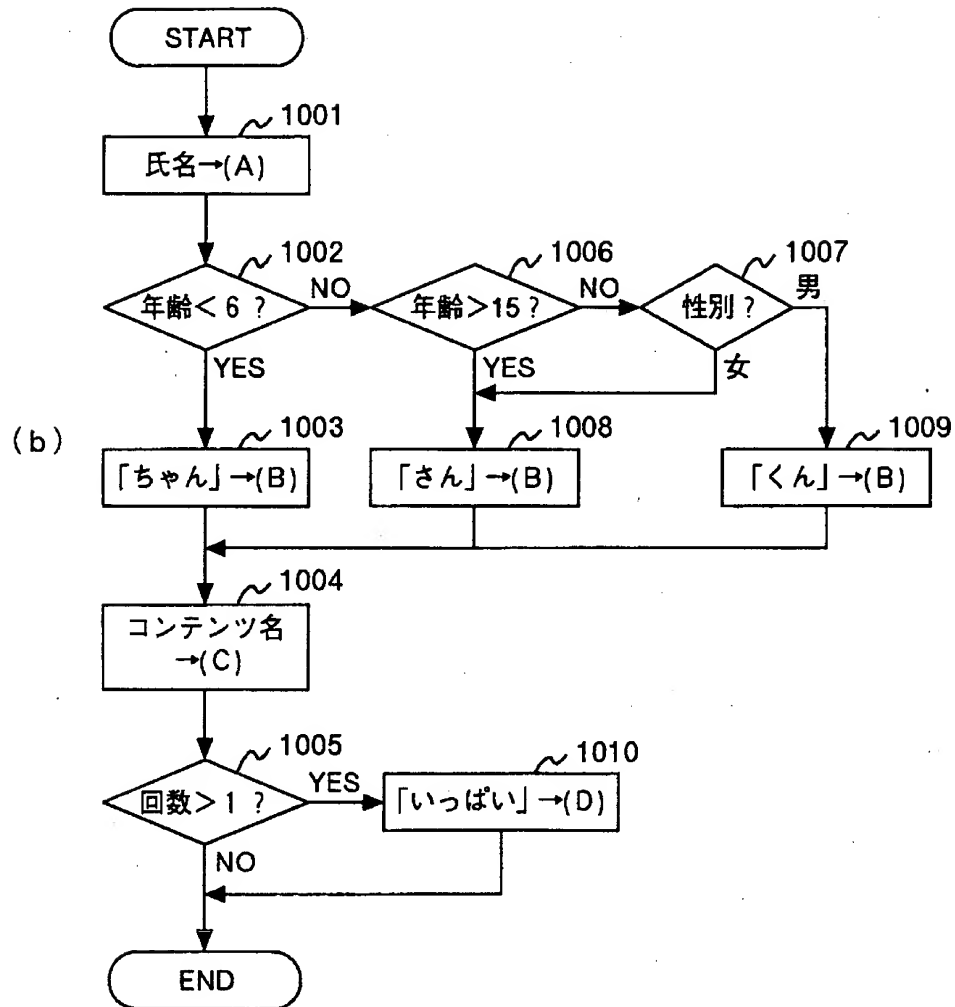


【図 10】

図 10

(a) (A)(B), (C)を(D) 観てくれてどうも有り難う！

1000



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 コンテンツの視聴者をテーマパークへ誘引することができる、コンテンツ視聴とアトラクションの連携サービスの方法並びにそのサービスに用いる受信機及びアトラクションシステムを提供すること。

【解決手段】 アトラクションに関係するコンテンツを視聴したことに関わる視聴情報を携帯可能な記録媒体に記録し、アトラクションを実行するアトラクションシステムにおいて該リムーバブルメディアに記録された視聴情報を読み取り、読み取った視聴情報に基づいて特典サービスを実施する。

【選択図】 図 2

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000005108]

1. 変更年月日 1990年 8月31日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都千代田区神田駿河台4丁目6番地
氏 名 株式会社日立製作所